



## 平成28年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年12月3日

上場会社名 株式会社アマガサ 上場取引所 東  
 コード番号 3070 URL <http://www.amagasa-co.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 天笠 竜蔵  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 鈴木 親 TEL 03-3871-0111  
 四半期報告書提出予定日 平成27年12月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年1月期第3四半期の連結業績（平成27年2月1日～平成27年10月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年1月期第3四半期	5,728	△1.3	239	△29.4	244	△21.8	91	△50.9
27年1月期第3四半期	5,804	7.6	339	24.2	312	8.6	186	8.1

(注) 包括利益 28年1月期第3四半期 117百万円 (△38.3%) 27年1月期第3四半期 190百万円 (1.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年1月期第3四半期	49.10	—
27年1月期第3四半期	100.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年1月期第3四半期	6,417		2,164		33.7	1,161.55
27年1月期	5,887		2,076		35.3	1,114.33

(参考) 自己資本 28年1月期第3四半期 2,164百万円 27年1月期 2,076百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年1月期	—	0.00	—	16.00	16.00
28年1月期	—	0.00	—		
28年1月期（予想）				16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年1月期の連結業績予想（平成27年2月1日～平成28年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,550	2.9	258	△11.2	227	△9.7	94	△25.5	50.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年1月期3Q	1,920,000株	27年1月期	1,920,000株
② 期末自己株式数	28年1月期3Q	56,800株	27年1月期	56,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年1月期3Q	1,863,200株	27年1月期3Q	1,863,200株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成しておりますが、その達成を当社として約束する趣旨のものではなく、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における婦人靴業界におきましては、インバウンド消費の増加など明るい兆しも見られました。しかしながら、円安による輸入商材のコスト増の影響や消費環境が先行き不透明な状態にあるなど、依然として厳しい状況が続いております。

こうした環境のもと、当社は、従来の方針を維持し、デザイン性を追求した高付加価値商材の積極的な投入、適正価格の維持に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、売上高5,728百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益239百万円(同29.4%減)、経常利益244百万円(同21.8%減)、下請代金返還金62百万円を計上したこと等により四半期純利益91百万円(同50.9%減)となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントの業績は以下のとおりであります。なお、セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。

また、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同期比較については前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値と比較しております。

## (卸売事業)

卸売事業におきましては、専門店向け販売及び海外取引先向け販売が前年を大きく下回る結果となったことから、卸売事業全体における売上高は3,848百万円(前年同期比5.7%減)、営業利益は691百万円(同12.2%減)となりました。

## (小売事業)

小売事業におきましては、当第3四半期連結累計期間における売上高が直営店全店で前年同期比8.7%増、既存店で前年同期比1.5%増となりました。また、自社WEB販売における売上高は前年同期比14.2%増となりました。

店舗展開におきましては、JELLY BEANS町田東急ツインズ店、モラージュ菖蒲店、アルパーク広島店、イオンモール浜松志都呂店、ららぽーと富士見店の出店を行い、10月31日現在の直営店舗数は31店舗となりました。

これらの結果、小売事業における売上高は1,880百万円(前年同期比9.1%増)、営業利益は219百万円(同6.0%増)となりました。

## (その他事業)

中国現地法人におきましては、直接輸入商材の検品足数が増加したことにより、売上高は41百万円(前年同期比12.9%増)となりましたが、為替レートの影響等により営業損失は2百万円(前年同期は0百万円の営業利益)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,764百万円(前連結会計年度末は2,262百万円)となり、501百万円増加しました。主な理由は、売上債権の増加(961百万円から1,360百万円へ399百万円増)、商品在庫の増加(312百万円から615百万円へ302百万円増)及び現金及び預金の減少(962百万円から750百万円へ212百万円減)であります。

また、固定資産の残高は、3,653百万円(前連結会計年度末は3,625百万円)となり、28百万円増加しました。主な理由は、固定資産の取得による増加(156百万円増)、減価償却による減少(149百万円減)及び差入保証金の増加(44百万円増)であります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,191百万円(前連結会計年度末は1,887百万円)となり、304百万円増加しました。主な理由は、仕入債務の増加(765百万円から1,032百万円へ266百万円増)、1年内返済予定の長期借入金の増加(738百万円から786百万円へ48百万円増)、賞与引当金の増加(44百万円増)及び未払消費税等の減少(67百万円減)であります。

また、固定負債の残高は、2,061百万円(前連結会計年度末は1,924百万円)となり、137百万円増加しました。主な理由は、運転資金の調達による長期借入金の増加(1,671百万円から1,778百万円へ107百万円増)、リース債務の増加(126百万円から156百万円へ29百万円増)であります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、2,164百万円(前連結会計年度末は2,076百万円)となり、87百万円増加しました。主な理由は、四半期純利益の計上91百万円による増加、配当金の支払い29百万円による減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成27年9月3日付公表「平成28年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の数値より変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	962,616	750,615
受取手形及び売掛金	961,050	1,360,939
商品及び製品	312,967	615,240
その他	26,541	38,331
貸倒引当金	△800	△1,100
流動資産合計	2,262,376	2,764,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,491,640	1,456,136
土地	1,529,346	1,529,346
その他(純額)	80,172	68,407
有形固定資産合計	3,101,159	3,053,890
無形固定資産	132,884	184,087
投資その他の資産	391,355	415,992
固定資産合計	3,625,400	3,653,970
資産合計	5,887,776	6,417,997
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	765,326	1,032,184
1年内返済予定の長期借入金	738,284	786,778
未払法人税等	51,590	28,986
賞与引当金	—	44,349
返品調整引当金	8,900	13,100
その他	323,183	286,503
流動負債合計	1,887,285	2,191,901
固定負債		
長期借入金	1,671,096	1,778,339
退職給付に係る負債	108,643	109,836
その他	144,523	173,719
固定負債合計	1,924,263	2,061,895
負債合計	3,811,548	4,253,797

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年1月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年10月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	308,100	308,100
資本剰余金	230,600	230,600
利益剰余金	1,550,491	1,612,180
自己株式	△71,056	△71,056
株主資本合計	2,018,135	2,079,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,195	46,497
為替換算調整勘定	39,898	37,879
その他の包括利益累計額合計	58,093	84,376
純資産合計	2,076,228	2,164,200
負債純資産合計	5,887,776	6,417,997



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
売上高	5,804,026	5,728,486
売上原価	3,584,536	3,500,984
売上総利益	2,219,490	2,227,501
販売費及び一般管理費	1,879,845	1,987,836
営業利益	339,644	239,664
営業外収益		
受取利息	1,529	2,021
受取保険金	—	25,005
その他	7,777	5,500
営業外収益合計	9,307	32,527
営業外費用		
支払利息	26,693	22,920
その他	10,231	5,133
営業外費用合計	36,924	28,054
経常利益	312,026	244,138
特別損失		
固定資産除却損	64	—
減損損失	—	14,457
下請代金返還金	—	62,040
特別損失合計	64	76,498
税金等調整前四半期純利益	311,962	167,639
法人税等	125,514	76,139
少数株主損益調整前四半期純利益	186,447	91,499
四半期純利益	186,447	91,499

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	186,447	91,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,906	28,302
為替換算調整勘定	2,522	△2,018
その他の包括利益合計	4,428	26,283
四半期包括利益	190,876	117,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,876	117,783
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。